

第5回農業再生協議会に関する研究会の開催結果について

1 開催日時

令和6年2月8日（木）午後7時から8時まで

2 場所

オンライン開催（Zoomを使用）

3 開催内容

（1）報告「農業再生協議会をめぐる課題と解決策：全国アンケート調査結果の共有と解決策の提案・検討を目的として」

（一般財団法人農政調査委員会 専門調査員 小川真如）

（2）意見交換

4 報告内容

- ・『水田フル活用の統計データブック』（三恵社）の pp.60-70 についての紹介。
- ・「ビジョンの作成が非常に煩雑である」
- ・農政局の人員減少に関する情報
- ・長崎県の地域農業再生協議会の回答「農政局の担当者が変わると去年 OK だったことがダメになったりする」
- ・制度の複雑化と、農業再生協議会の事務員の負担増加について
- ・全国一律でひとつの制度を運用していく。しかも、地域の多様性も認めて、裁量もある程度認めていこうという、非常にバランス感覚が求められる政策が行われている。個別の取り組みを規定するような制度の内容だとか、基準といったところで、なかなか回答がすぐわからなかったり、一貫していなかったりする部分があるのではないかということ、非常に課題ではないか。まずは、そういった部分について解決策の検討が必要ではないか。
- ・その他

5 決定内容ほか

- ・農業再生協議会に関する質問・相談・悩みなどを、広く受け付ける場（google フォーム）の設置の有益性について、参加者の中で合意を得た。
- ・今後、関係諸機関、諸団体との連携をとりながら、農業再生協議会を取り巻く課題の改善や、制度運営の円滑化に貢献する取り組みを、研究会という場を有効に活用しながら進めていこうという意見が出された。

以上